

ICT を活用した市内中学校と海外姉妹校とのオンライン交流

1 経過

このたび、市内中学校の海外姉妹校から、コロナ禍における新たな交流手段としてオンライン形式での交流の要望があった。新型コロナウイルス感染症をきっかけに、世界的に教育分野におけるオンライン授業への関心が高まっている。当市においても休校期間中に Google を活用したオンデマンド型学習が行われており、市内3校から希望があったことからオンライン交流を実施することとなった。

なお、今年度中に市内小中学校のすべての児童・生徒への1人1台の学習用端末とネットワーク環境の整備を進めていることから、ICT環境活用事業のひとつとして、島田ICTコンソーシアムがサポートする。

2 目的

(1) 姉妹校提携に基づく交流推進

- ・島田第一中学校とモンゴル国ナラン外国語学校（平成25年8月姉妹校提携）
- ・島田第二中学校と中国浙江省湖州市第四中学校（平成16年11月姉妹校提携）

(2) GIGA スクール構想に基づく教育 ICT 環境の活用・推進

- (3) 児童・生徒の異文化・自文化理解、国際感覚の育成
- (4) オリンピック・パラリンピックのレガシー構築

3 モンゴル国ナラン外国語学校とのオンライン交流

(1) 経過

ナラン外国語学校と島田第一中学校の姉妹校提携に基づき、毎年、中学生・高校生の相互派遣が行われているが、今年は新型コロナウイルス感染拡大により相互派遣が中止となった（主催：島田市国際交流協会）。今回、ナラン外国語学校からの提案により、島田第一中学校及び金谷中学校とオンライン交流を実施する。島田第一中学校では英語学習の一環として、金谷中学校では、12月に国際交流週間を実施しオリンピック・パラリンピック推進室が行うモンゴル紹介授業と連動して交流を行う。

(2) 島田第一中学校とナラン外国語学校とのオンライン交流授業

- ①日 時 令和2年12月3日（木）午前9時30分～14時15分
- ②場 所 島田第一中学校 パソコン室
- ③参加者 島田第一中学校：1年生4クラス（英語の授業）
ナラン外国語学校：7～9年生4クラス（英語の授業）
- ④内 容 Web会議アプリ「Google Meet」を使用。
各クラス8グループに分かれ、英語で自己紹介等を行う。
- ⑤協 力 オリンピック・パラリンピック推進室、島田市国際交流協会
- ⑥連絡先 島田第一中学校（担当：塚本教諭）TEL37-2513

(3) 金谷中学校とナラン外国語学校とのオンライン交流

- ①日 時 令和2年12月16日(水) 午後2時～3時
- ②場 所 金谷中学校 パソコン室
- ③参加者 金谷中学校 : 1年生後期学年委員10名
ナラン外国語学校 : 7年生10名
- ④内 容 Web会議アプリ「Google Meet」を使用。
2グループに分かれ、日本語で交流する。
- ⑤協 力 オリンピック・パラリンピック推進室、島田市国際交流協会
- ⑥連絡先 金谷中学校(担当:松村教頭) TEL45-3128

4 湖州市第四中学校と島田第二中学校とのオンライン交流

(1) 経過

島田市と中国浙江省湖州市は、昭和62年に友好都市提携を締結。平成16年には、島田第二中学校と湖州市第四中学校が姉妹校提携を締結した。提携以降、学生交流はなく、昨年度の島田大祭時に湖州市第四中学校関係者が島田第二中学校を訪問した。湖州市からは、今年5月に支援物資(マスク・防疫服)が届いたほか、オンライン交流の提案があり、実施することとなった。

(2) 実施内容

- ①日 時 令和2年12月7日(月) 午後3時15分～4時15分
- ②場 所 島田第二中学校 2年1組
- ③参加者 湖州市第四中学校 : 学校長、教師、生徒10人
湖州市 : 政府外事部署
島田第二中学校 : 教頭、教師、生徒8人
- ④内 容 Web会議アプリ「Zoom」を使用。
両校校長の挨拶、生徒の自己紹介・学校紹介等、コロナ禍における学校教育について など
- ⑤連絡先 島田第二中学校(担当:岩尾教頭) TEL37-6191

5 問い合わせ先

- 姉妹校交流 : 学校教育課(担当:櫻井・沖) TEL36-7955
- 姉妹都市交流(湖州市) : 文化資源活用課都市交流担当(担当:小坂) TEL36-7390
- ICT環境 : 島田ICTコンソーシアム(事務局:戦略推進課)